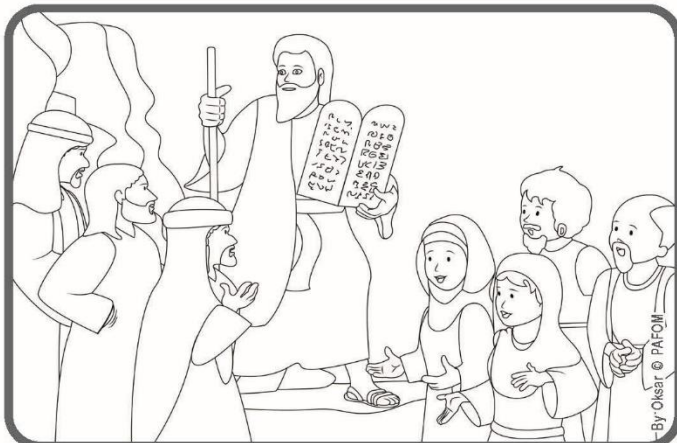
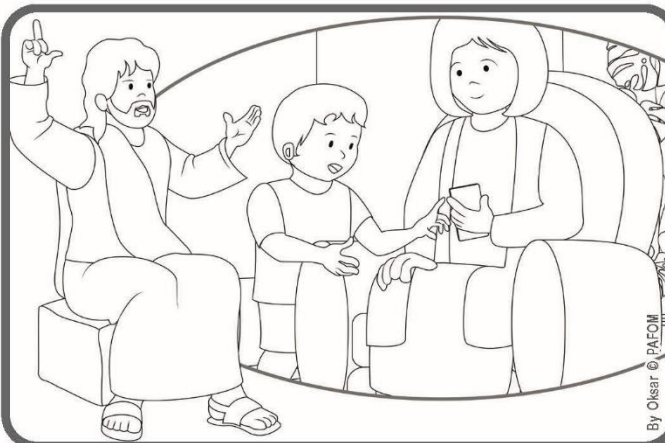


ことばだけではなくおこないであいそう。

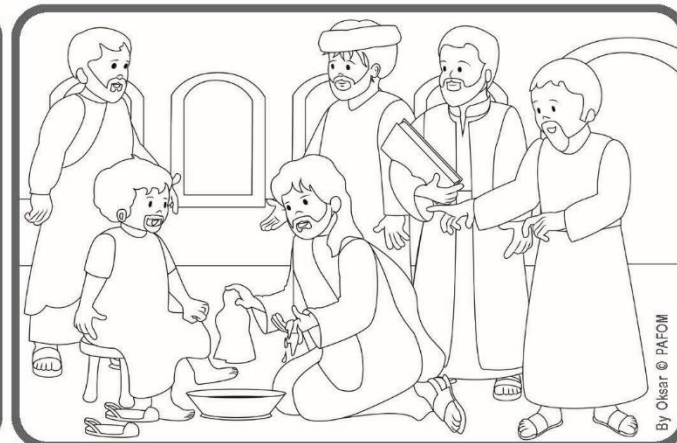
みことばをおこなうひとになりなさい。じぶんをあざむいて、きくだけで
おわるものになってはいけません。
(ヤコブのてがみ 1・22)



モーセがやまにのぼったとき、かみさまから10のおきてをも
らったことをおぼえていますか？モーセは、このただしいおき
てをまもり、ちえをもっていくことによって、ほかのみんなぞ
くからそん九されるようになると、たみこはなしました。



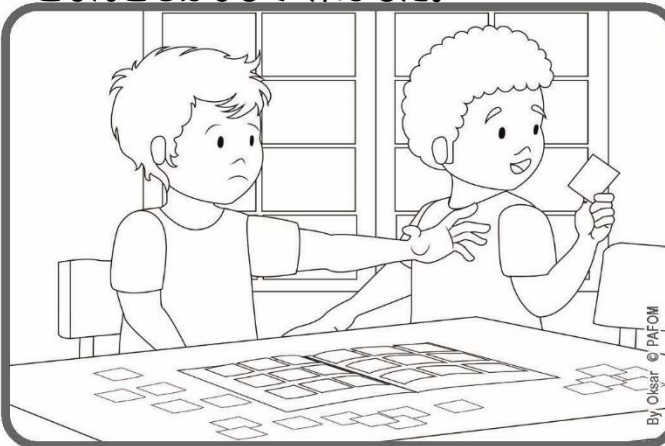
そしてイエスさまがちじょうにこられたとき、このお
きてをもっとよくわかることができました。すべて
はあいにようやくされていて、いきることがたいせ
つとなんどもはなしてくれました。



イエスさましんもはんとりました。あいについてはなす
だけではなくじぶんからさきにあいし、ゆるし、みんなをあい
しました。わたしたちも、ちかくにいるひとをぐたいきにあ
いせるようたすけてくれます。



きょう、フランススコは、おなじクラスのパウロにあ
いにいきました。ふたりとも、カードあそびがだい
すきです。パウロのハヤのつくえのうえには、アル
バムがあり、かったばっかりのカードがはりつけて
ありました。



フランススコは、そのなかのひとつをてにとり、さげました。「い
いな、これがたりなかつたんだ」パウロはがっかりして、「あー、これ
は、みつけるのがほんとうにたいいんだったもので、ひとつしかな
くてほかかみつようなものだよ。」



ほんとうにあげたくなかつた！でも、ともだちがこんないよ
ろこんでいるのを見て、かんがえました。たいいんだったけど
あいのおこないはできる！「それなら、あげるよ。」フランス
スコは、ほんとうによろこんで、パウロをだきしめました。